



世界の占い館

テーマ 占い——よりよい未来のために

出展者: 株十六銀行 運営 株岐阜新聞社

ハッピーゲートから ワクワクの不思議空間へ

4つのとんがり帽子の屋根と、テレビでおなじみの「トムとジェリー」がシンボルになっている「世界の占い館」。見るからに楽しいパビリオンです。

このパビリオンでは、いつの時代にも強い関心が寄せられている「占い」の世界を、さまざまな展示や映像、イベントで紹介し、コンピュータによる個人の占いに楽しんでいただけです。

パビリオンに入るには、まずハッピーゲートから。このゲートは星座別に12のゲートに分かれ、来館者は自分の星座別にゲートをく

ぐります。このとき、ラッキーナンバー付のパンフレットを手渡されますが、それだけでも、ワクワク！あなたはすでに、不思議空間へ入り込んでしまったのです。

トーキングヘッドが 占いの世界へご案内

ハッピーゲートに入って最初のフロアが、パビリオン全体のインフォメーション・スペースとなっているウェルカムフロア。ここで「世界の占い館」への期待はますます高まり、心は早くもつぎの「占いファンタジア」へ飛んでしまうでしょう。

この「占いファンタジア」は、トーキングヘッドという特殊な映像装置で写し出される



半立体の顔が観客に語りかけ、マルチスライドシステムによる映像と、映像と一体化した環境演出により、「占い」をテーマにした不思議な世界が体験できる楽しいシアター。約8分間のファンタジックなひとときは、まさに感動と驚きのひとときです。



〈トーキングヘッドってなんだろ?〉

トーキングヘッドは、未来のテレコミュニケーションの道具として考えられたもので、テレビ電話のモニターが進化したようなものと考えればよいでしょう。

人間の顔の形をしたスクリーンに、その人の顔の映像が写っているもので、その人の動きに合わせてスクリーン自体も動くため、まるで生きているような、その人がそこに居るような臨場感を出すことができます。占いの世界の案内役としてはぴったりです。日本ではめずらしい映像手法です。

「占いファンタジア」を出ると、ショーステージやパソコン占いのコーナーで構成された「夢色ランド」です。

ショーステージでは、占い師によるショーイベントが行われ、とくに外国人占い師による占い+マジックの楽しいショーは、この「世界の占い館」ならではのドキドキ・イベントです。また日本人占い師によるショーは、会期中毎日公演され、これは占いをメディアとした情報を月曜日から、日曜日までの7日間があり、関連化粧占い・ファッションカラー占い等々毎日ショーを展開していきます。

来館者にも参加していただいたり、特に、女性、子供にも楽しんでいただける内容です。

また、パソコン占いのコーナーでは来館者が、ユニークな占いをコンピューターで楽しめます。なお、パンフレットのラッキーナンバーは、来館しての、お・た・の・し・み!

